

海南 nobinos、開館から9カ月半で来館者数50万人を突破

市長参加のセレモニーを実施。子どもと遊べる図書館として新たな海南市のシンボルに。

昨年6月1日に開館した、図書館機能を中心とする複合施設「海南 nobinos」（和歌山県海南市）は、3月18日(木)に来館者数累計50万人を達成する見込みで、同日午後、市長参加のセレモニーを行う予定です。**年間50万人以上となる来館者数は、人口10万人規模の自治体の公共図書館と比較して関西一となりません。**（日本図書館協会「日本の図書館 統計と名簿 2019」より）読書離れが進んでいると言われる中、子どもたちが本に親しむきっかけとなる工夫を凝らし、開館以来子育て世代にも多く利用されており、今後も親子で楽しめる、海南市のシンボルとなる公共図書館を目指してまいります。

図書館への入り口としての機能を果たす“賑わう図書館”

海南 nobinos は、中心市街地の賑わいの創出を目的として、市役所跡地に整備されました。図書館と、ホールや会議室などの貸館機能、常設の有料託児室や無料の乳幼児向け遊び場、広場などを備えた複合施設です。館内にはスターバックスコーヒーも出店し、静かに本を読む場所という従来の図書館のイメージとは大きく異なる“賑わう図書館”として来館者を集め、図書館利用カードの新規発行数は7700枚、図書の貸出冊数は30万冊を超えており、図書館への入り口としての機能を果たしています。

市外からの子育て世代も多く、絵本の多さや騒げることが評価

図書館は、手に取れる冊数としては日本一となる5万冊の絵本を開架し、児童書、一般書、マンガなど親しみやすい図書を中心に揃えています。ぶつかっても怪我をしないクッション性の高い書架や、押し入れのような閲覧席、寝転んで本を読める読書の森や遊具など、遊びながら本に触れ、好奇心を高める工夫を随所に施しています。

市民のほか、市外からの子育て世代の来館も多く、図書館利用カードの所有者をみると、51%が市外在住者で、年代別に見ると30代～40代の女性が28%を占めています。11月下旬に実施したアンケートでは、子ども連れの来館者から「子どもが騒いでも気兼ねしない」「清潔感」「絵本の多さ」が高く評価されていることがわかりました。

セレモニーでは、市長や教育長、海南市のキャラクター「海ニャン」が参加し、50万人達成の来館者に、今年度貸出回数最多の絵本キャラクターのぬいぐるみなど、記念品を贈呈します。

	来館者数(人)	図書館利用カード 新規登録者数(人)
6月	66,942	3,334
7月	58,874	1,112
8月	55,782	776
9月	51,253	550
10月	50,116	510
11月	54,796	459
12月	42,258	300
1月	44,527	343
2月	51,117	312
計	475,665	7,696

来館者数と図書館利用カード新規発行数の推移



平日の2階カウンター前の様子

本件に関するメディアからの問い合わせ先

海南 nobinos 指定管理者 TRC 海南（担当：河野）
〒642-0002 和歌山県海南市日方 1525-6
TEL：073-483-8739 FAX：073-483-8738
E-mail: trc.kainan@trc-sp.jp
HP <https://kainan-nobinos.jp/>

海南市教育委員会生涯学習課（担当：宇尾）
〒649-0121 和歌山県海南市下津町丸田 217-1
TEL：073-492-0143 FAX：073-492-3390
Mobile：090-9161-1895
Email: uo-takatoshi@city.kainan.lg.jp

参考

■累計来館者数 50 万人達成イベント

日 時：3月18日（木）午後2時～
 場 所：海南 nobinos 2階エントランス付近
 主 旨：昨年6月1日の開館から9カ月半での累計来館者数50万人達成を記念して、セレモニーを実施し、50万人目の来館者に記念品を贈呈します。

- 内 容：①市長挨拶
 ②記念品贈呈（認定証、貸出回数最多の絵本のキャラクターぬいぐるみ、花束）
 ③記念写真撮影

出席者：市長、教育長、館長、50万人達成の来館者、海ニャン



海南市のキャラクター 海ニャン

■「海南 nobinos」施設概要

名称：海南 nobinos（カインン ノビノス）
 ※「のんびりする」「のびのびできる巣」という意味
 所在地：和歌山県海南市日方 1525 番地 6
 Access：JR 海南駅より徒歩 7 分
 開館時間：9:00～21:30
 休館日：12月29日～1月3日
 運営：指定管理者 TRC 海南



代表団体：株式会社図書館流通センター（本社：東京都文京区 代表取締役社長 細川博史）
 構成団体：株式会社明日香（本社：神奈川県横浜市 代表取締役 萩野吉裕）
 ：大揚興業株式会社（本社：和歌山市新通 2 丁目 代表取締役社長 村田弘至）

施設内容：①図書館機能／蔵書冊数 13 万 2232 冊（うち絵本の開架冊数 5 万 1554 冊）※2021年2月末時点 ②市民活動・生涯学習活動支援機能／ホール(最大 254 席)、多目的室×3、会議室×2、音楽練習室×1 ③子育て支援機能／和歌山県内の公共図書館では初の常設有料託児室、乳幼児用の遊び場、屋外広場に隣接する保護者待機室など ④カフェ／スターバックス コーヒー 海南 nobinos 店（館内は全て蓋つき飲み物の利用可） ⑤広場

■海南 nobinos 図書館利用カード所有者数内訳

	人数	割合	男性	女性	不明
海南市	4,587	49.3%	1,497	3,077	13
和歌山市	3,239	34.8%	1,005	2,211	23
紀美野町	305	3.3%	82	221	2
有田市	340	3.7%	117	222	1
その他県内	833	9.0%	250	561	22
計	9,304	100%	2,951	6,292	61

※2021年2月末現在
 海南 nobinos カードの登録者のみ（旧カード登録者は除く）
 旧カードからの切替者を含むため前頁の表合計とは異なる。

